

3) 湖北地区

「土とのふれあいと、ふるさとの香りに包まれたまち」

湖北地区は、古利根沼や利根川の水辺や緑に恵まれ、農地や屋敷林、文化財などがふるさとも感じさせてくれます。また、区画が整理された住宅地にも、街路樹や公園、自然のままに残された斜面林などの緑があり、生活にうるおいを与えています。

この水辺、里山の緑、谷津などの豊かな自然や農地とふれあいながら、人と人とが交流を活発にし、これらの活動をとおして人がくらす環境を大切に守り育てていくまちをめざします。

4) 新木地区

「人のぬくもりと、森のやさしさが身近なまち」

新木地区は、コミュニティと福祉を重視したまちづくりがすすんだ地域で、気軽に声をかけあえる顔見知りが多く、日頃からお互いを思いやるまちです。人と人との強い結びつきは、さまざまな活動を生みだしています。

身近な森や農地と親しみ、くらしの中でお互いを支え合う大切さを、共に考え、話し合い、活動の発展につなげることで、安心して快適にくらせるまちをめざします。

5) 布佐地区

「緑があふれ、祭りに人が集う東の玄関口」

布佐地区は、水運で栄えた歴史の中で、特有の文化を育ててきました。住まいの緑と自然の緑が調和したまちは今、市の東の玄関口として、隣接するまちとの交流が盛んです。

伝統的な祭りや新たな文化をとおして、子どもから高齢者まで世代を越えた人と人との結びつきを深めるとともに、近隣市町の人たちとの交流をすすめて、のどかな自然の中で、人々の心が豊かな、魅力あふれるまちをめざします。